

1 令和6年度ダイオキシン類に係る大気測定結果について

54地点における測定結果は0.0040pg-TEQ/m³（鴨川市清澄）～0.15pg-TEQ/m³（八千代市勝田台）の範囲にあり、全地点において環境基準（0.6pg-TEQ/m³以下）を達成しました（表1）。

なお、全地点の平均値は、平成12年の測定開始時から低下しており、令和6年度は0.026pg-TEQ/m³と、過去3年（令和3年度0.023pg-TEQ/m³、令和4年度0.028pg-TEQ/m³、令和5年度0.021pg-TEQ/m³）とほぼ同水準の値でした。

（参考）年度別全地点平均値の経年変化

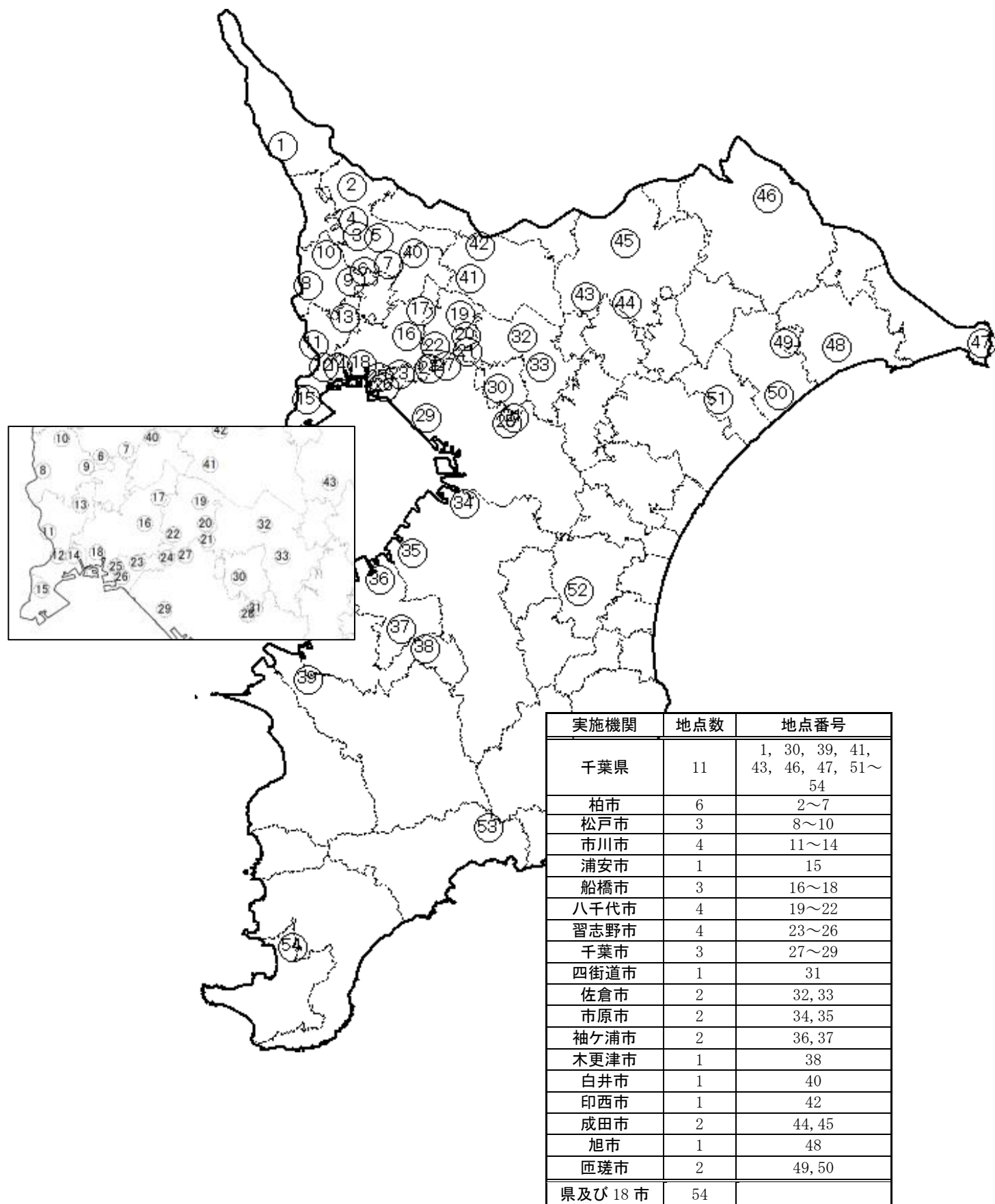
										pg-TEQ/m ³
年 度	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21
全地点 平均値	0.22	0.23	0.15	0.11	0.099	0.073	0.071	0.064	0.056	0.045
年 度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
全地点 平均値	0.041	0.043	0.041	0.041	0.025	0.032	0.033	0.033	0.044	0.032
年 度	R2	R3	R4	R5	R6					
全地点 平均値	0.032	0.023	0.028	0.021	0.026					

表 1 令和6年度ダイオキシン類に係る大気測定結果

単位：pg-TEQ/m³（環境基準：0.6pg-TEQ/m³以下）

地点 番号	測定地点		測定結果	測定時期 ・回数	実施機関	地点 番号	測定地点		測定結果	測定時期 ・回数	実施機関
	地点名	施設名					地点名	施設名			
1	野田市野田	野田市野田局	0.020	夏冬2回	千葉県	32	佐倉市江原新田	佐倉江原新田局	0.033	夏冬2回	佐倉市
2	柏市大室	柏大室局	0.013	四季4回	柏市	33	佐倉市城	根郷公民館	0.039	夏冬2回	
3	柏市永楽台	柏永楽台局	0.016	四季4回		34	市原市八幡	市原八幡局	0.022	夏冬2回	市原市
4	柏市旭町	柏旭（車）局	0.015	四季4回		35	市原市姉崎	市原姉崎局	0.016	夏冬2回	
5	柏市大津ケ丘	大津ケ丘第一小学校	0.021	四季4回		36	袖ケ浦市長浦駅前	袖ケ浦長浦局	0.0098	夏冬2回	袖ケ浦市
6	柏市しいの木台	高柳西小学校	0.017	四季4回		37	袖ケ浦市横田	袖ケ浦横田局	0.012	夏冬2回	
7	柏市藤ケ谷	藤ケ谷ふれあいセンター	0.023	四季4回		38	木更津市真里谷	木更津真里谷局	0.0085	夏冬2回	木更津市
8	松戸市根本	松戸根本局	0.030	夏冬2回	松戸市	39	君津市久保	君津久保局	0.0088	夏冬2回	千葉県
9	松戸市五香西	松戸五香局	0.022	夏冬2回		40	白井市中	白井市公民センター	0.029	夏冬2回	白井市
10	松戸市ニツ木	松戸ニツ木局	0.016	夏冬2回		41	印西市高花	印西高花局	0.029	夏冬2回	千葉県
11	市川市大洲	大洲防災公園	0.019	夏冬2回	市川市	42	印西市大森	印西市役所	0.026	夏冬2回	印西市
12	市川市富浜	行徳小学校	0.019	夏冬2回		43	成田市加良部	成田加良部局	0.023	夏冬2回	千葉県
13	市川市大野町	市川大野局	0.023	夏冬2回		44	成田市大清水	成田大清水局	0.015	夏冬2回	成田市
14	市川市高谷	市川南高校	0.036	夏冬2回		45	成田市幡谷	成田幡谷局	0.012	夏冬2回	
15	浦安市猫実	浦安猫実局	0.012	四季4回	浦安市	46	香取市大倉	香取大倉局	0.011	夏冬2回	千葉県
16	船橋市高根台	船橋高根台局	0.019	四季4回	船橋市	47	銚子市小畑新町	銚子市市民センター	0.0047	夏冬2回	千葉県
17	船橋市金堀町	船橋豊富局	0.037	四季4回		48	旭市二	旭市役所	0.011	夏冬2回	旭市
18	船橋市南本町	船橋南本町局	0.064	四季4回		49	匝瑳市椿	匝瑳椿局	0.014	夏冬2回	匝瑳市
19	八千代市米本	八千代米本局	0.060	夏冬2回	八千代市	50	匝瑳市今泉	野栄総合支所	0.023	夏冬2回	
20	八千代市村上	村上東中学校	0.055	夏冬2回		51	横芝光町横芝	横芝光横芝局	0.037	夏冬2回	千葉県
21	八千代市勝田台	八千代勝田台局	0.15	夏冬2回		52	茂原市高師	茂原高師局	0.010	夏冬2回	千葉県
22	八千代市高津	八千代高津局	0.027	夏冬2回		53	鴨川市清澄	清澄防災無線中継局	0.0040	夏冬2回	千葉県
23	習志野市鷺沼台	習志野鷺沼局	0.016	夏冬2回	習志野市	54	館山市亀ヶ原	館山亀ヶ原局	0.0047	夏冬2回	千葉県
24	習志野市東習志野	習志野東習志野局	0.021	夏冬2回		平 均		0.026			
25	習志野市谷津	習志野谷津局	0.020	夏冬2回							
26	習志野市秋津	中央消防署秋津出張所	0.019	夏冬2回							
27	千葉市花見川区花見川	花見川小学校	0.027	夏冬2回	千葉市						
28	千葉市若葉区千城台北	千城台わかば小学校	0.062	夏冬2回							
29	千葉市美浜区真砂	真砂公園	0.021	夏冬2回							
30	四街道市鹿渡	四街道鹿渡局	0.059	夏冬2回	千葉県						
31	四街道市鷹の台	吉岡小学校	0.061	夏冬2回	四街道市						

別図1 令和6年度ダイオキシン類一般大気環境測定地点図



2-1 令和6年度ダイオキシン類に係る水質（公共用水域・水底の底質）測定結果について

ア 公共用水域

72地点における測定結果は0.044～2.6pg-TEQ/Lの範囲で、全地点の平均値は0.29pg-TEQ/Lであり、過去3年（令和3年度0.27pg-TEQ/L、令和4年度0.28pg-TEQ/L、令和5年度0.32pg-TEQ/L）とほぼ同水準の値でした（表2-1）。

なお、下記の1地点で環境基準（1pg-TEQ/L以下）が未達成であり、過去に使用された農薬に起因するものと考えられます。

単位：pg-TEQ/L

水域名	地点名（市町村名）	年平均值	環境基準
手賀沼	下手賀沼中央（柏市）	2.6	1以下

イ 水底の底質

39地点における測定結果は0.11～54pg-TEQ/gの範囲にあり、全地点において環境基準（基準値：150pg-TEQ/L以下）を達成しました（表2-1）。

なお、全地点の平均値は5.3pg-TEQ/gであり、過去3年（令和3年度5.3pg-TEQ/g、令和4年度4.7pg-TEQ/g、令和5年度5.0pg-TEQ/g）とほぼ同水準の値でした。

表 2-1 令和6年度ダイオキシン類に係る水質（公共用水域・水底の底質）測定結果

(1) 河川

公共用水域 単位：pg-TEQ/L（環境基準：1pg-TEQ/L以下）

水底の底質 単位：pg-TEQ/g（環境基準：150pg-TEQ/g以下）

区分	地点図 番号	河川名	測定地点		公共用水域			水底の底質		
					測定 回数	測定結果	実施機関	測定 回数	測定結果	実施機関
江戸川	7	江戸川	江戸川水門	市川市	1	0.15	国土交通省	1	1.7	国土交通省
江戸川 流入河川	12	坂川	弁天橋	松戸市	1	0.088	松戸市	1	5.2	松戸市
	14	新坂川	さかね橋	松戸市	1	0.091	松戸市	1	0.64	松戸市
	18	春木川	国分川合流前	市川市	1	0.046	市川市	1	0.30	市川市
利根川	27	利根川	水郷大橋（佐原）	香取市	1	0.24	国土交通省	1	3.0	国土交通省
手賀沼 流入河川	31	金山落	名内橋	白井市	2	0.50	千葉県	—	—	—
	32	染井入落	染井新橋	柏市	2	0.72	柏市	1	3.0	柏市
	33	大津川	上沼橋	柏市	2	0.31	柏市	1	1.7	柏市
	34	大堀川	北柏橋	柏市	2	0.064	柏市	1	0.64	柏市
印旛沼 流入河川	36	鹿島川	鹿島橋	佐倉市	1	0.25	佐倉市	1	0.47	佐倉市
	39	師戸川	師戸橋	印西市	2	0.40	千葉県	—	—	—
	41	桑納川	桑納橋	八千代市	1	0.10	千葉県	1	0.24	千葉県
利根川 流入河川	44	根木名川	さくら橋	成田市	1	0.10	千葉県	—	—	—
	46		新川水門	成田市	2	0.22	成田市	1	6.2	成田市
	47	派川根木名川	根木名川橋	成田市	2	0.45	千葉県	—	—	—
	51	与田浦川	与田浦橋	香取市	2	0.51	千葉県	1	3.0	千葉県
	53	黒部川	迎田橋	香取市	2	0.75	千葉県	—	—	—
	54		中央大橋	香取市	2	0.43	千葉県	—	—	—
	56	清水川	山川橋	香取市	2	0.60	千葉県	—	—	—
	57		清水橋	香取市	2	0.82	千葉県	1	0.97	千葉県
	58	忍川	富川地先	銚子市	2	0.67	千葉県	—	—	—
	59	高田川	白石取水場	銚子市	2	0.43	千葉県	—	—	—
九十九里 海域 流入河川	61	新川	干潟大橋	旭市	1	0.32	旭市	—	—	—
	63	栗山川	新井橋	多古町	2	0.64	千葉県	—	—	—
	65		木戸大橋	横芝光町	2	0.32	千葉県	1	0.58	千葉県
	66	高谷川	与平橋	横芝光町	2	0.28	千葉県	—	—	—
	68	木戸川	木戸橋	山武市	2	0.42	千葉県	—	—	—
	69	作田川	龍宮大橋	九十九里町	2	0.43	千葉県	1	0.35	千葉県
	71	真亀川	真亀橋	九十九里町	2	0.43	千葉県	—	—	—
	72	南白亀川	観音堂橋	白子町	2	0.57	千葉県	1	2.1	千葉県
	73	一宮川	昭和橋	茂原市	2	0.42	千葉県	—	—	—
南房総 海域 流入河川	79	夷隅川	江東橋	いすみ市	1	0.16	千葉県	1	0.45	千葉県
	90	長尾川	上水道取水口	南房総市	1	0.083	千葉県	1	0.24	千葉県
東京湾 内房 流入河川	91	汐入川	東田橋	館山市	1	0.17	千葉県	—	—	—
	92		要橋	館山市	1	0.25	千葉県	1	0.25	千葉県

(1) 河川 つづき

公共用水域 単位：pg-TEQ/L（環境基準：1pg-TEQ/L以下）

水底の底質 単位：pg-TEQ/g（環境基準：150pg-TEQ/g以下）

区分	地点図 番号	河川名	測定地点		公共用水域			水底の底質		
					測定 回数	測定結果	実施機関	測定 回数	測定結果	実施機関
東京湾 内房 流入河川	94	平久里川	平成橋	館山市	2	0.43	千葉県	—	—	—
	96	佐久間川	勝山橋	鋸南町	2	0.26	千葉県	—	—	—
	99	湊川	丹後橋	富津市	1	0.17	千葉県	—	—	—
東京湾 内湾 流入河川	106	矢那川	富士見橋	木更津市	1	0.15	千葉県	1	0.41	千葉県
	109	小櫃川	小櫃橋	袖ヶ浦市	2	0.20	袖ヶ浦市	1	0.46	袖ヶ浦市
	110		椿橋	木更津市	2	0.12	木更津市	—	—	—
	112	養老川	持田崎橋	市原市	1	0.075	市原市	1	0.31	市原市
	113		浅井橋	市原市	1	0.12	市原市	1	0.15	市原市
	114		養老大橋	市原市	1	0.21	市原市	1	0.16	市原市
	115	村田川	新瀬又橋	市原市	1	0.20	千葉県	—	—	—
	116		江川橋	市原市	1	0.32	千葉県	—	—	—
	117		新村田橋	市原市	1	0.16	市原市	1	0.11	市原市
	118	都川	都橋	千葉市	1	0.070	千葉市	1	0.69	千葉市
	119	葭川	日本橋	千葉市	1	0.068	千葉市	1	2.1	千葉市
	120	印旛放水路(下流)	新花見川橋	千葉市	1	0.11	千葉市	1	4.6	千葉市
	121	海老川	八千代橋	船橋市	1	0.062	船橋市	1	2.1	船橋市
河川平均値					0.30			1.5		

※ 塗りつぶした箇所は継続監視調査地点の測定結果を示している。

(2) 湖沼

公共用水域 単位：pg-TEQ/L（環境基準：1pg-TEQ/L以下）

水底の底質 単位：pg-TEQ/g（環境基準：150pg-TEQ/g以下）

区分	地点図 番号	湖沼名	測定地点		公共用水域			水底の底質		
					測定 回数	測定結果	実施機関	測定 回数	測定結果	実施機関
印旛沼	2	印旛沼	上水道取水口下	佐倉市	2	0.70	千葉県	—	—	—
	4		北印旛沼中央	成田市	2	0.57	千葉県	—	—	—
手賀沼	6	手賀沼	手賀沼中央	我孫子市	1	0.75	千葉県	1	15	千葉県
	8		下手賀沼中央	柏市	2	2.6※1	柏市	1	12	柏市
高滝ダム 貯水池	10	高滝ダム 貯水池	加茂橋下流部	市原市	1	0.17	市原市	1	11	市原市
亀山ダム 貯水池	13	亀山ダム 貯水池	堤体直上流部	君津市	1	0.072	千葉県	—	—	—
	14		小月橋	君津市	1	0.067	千葉県	—	—	—
湖沼平均値					0.70			13		

※1 環境基準超過地点：下手賀沼中央

※2 塗りつぶした箇所は継続監視調査地点の測定結果を示している。

(3) 海域

公共用水域 単位：pg-TEQ/L（環境基準：1pg-TEQ/L以下）

水底の底質 単位：pg-TEQ/g（環境基準：150pg-TEQ/g以下）

区分	地点図 番号	海域名	測定地点		公共用水域			水底の底質		
					測定 回数	測定結果	実施機関	測定 回数	測定結果	実施機関
東京湾 内湾	東5	千葉港(甲)	東京湾 5	稲毛沿岸	1	0.071	千葉県	—	—	—
	千1		千葉 1	千葉港前面	1	0.080	千葉市	1	22	千葉市
	千2		千葉 2	千葉港内	1	0.077	千葉市	1	11	千葉市
	東9	千葉港(乙)	東京湾 9	五井沖	1	0.067	千葉県	1	54	千葉県
	東11		東京湾 1 1	姉崎沖	1	0.073	千葉県	—	—	—
	東B		東京湾 B	南袖沿岸	1	0.071	千葉県	1	6.7	千葉県
	船1	東京湾(3)	船橋 1	船橋港内	1	0.044	船橋市	1	8.4	船橋市
	東2	東京湾(4)	東京湾 2	江戸川河口	1	0.19	千葉県	1	2.1	千葉県
	東3	東京湾(9)	東京湾 3	京葉港沿岸	1	0.077	千葉県	—	—	—
	東15	東京湾(12)	東京湾 1 5	木更津沿岸	1	0.067	千葉県	—	—	—
	東13	東京湾(16)	東京湾 1 3	袖ヶ浦沖	—	—	—	1	22	千葉県
内房	東20	東京湾(17)	東京湾 2 0	上総湊沿岸	1	0.062	千葉県	—	—	—
	東27		東京湾 2 7	西岬沿岸	1	0.062	千葉県	—	—	—
九十九里	太4	九十九里	太平洋 4	一宮沿岸	1	0.066	千葉県	—	—	—
南房総	太5	南房総	太平洋 5	大原沿岸	1	0.064	千葉県	—	—	—
海域平均値					0.077			18		

※ 塗りつぶした箇所は継続監視調査地点の測定結果を示している。

全地点平均値	0.29	5.3
--------	------	-----

表 2 - 2 環境基準超過地点の測定結果概要

公共用水域 単位：pg-TEQ/L（環境基準：1pg-TEQ/L以下）

湖沼

番号	水域名	測定地点名		1 回目測定		2 回目測定		測定結果 (年平均値)	補足調査	
8	手賀沼	下手賀沼中央	柏市	2.5	R6.5	2.7	R6.10	2.6	1.4	R7.1

図2-1 令和6年度ダイオキシン類水質(公共用水域・水底の底質)
測定地点図(河川)

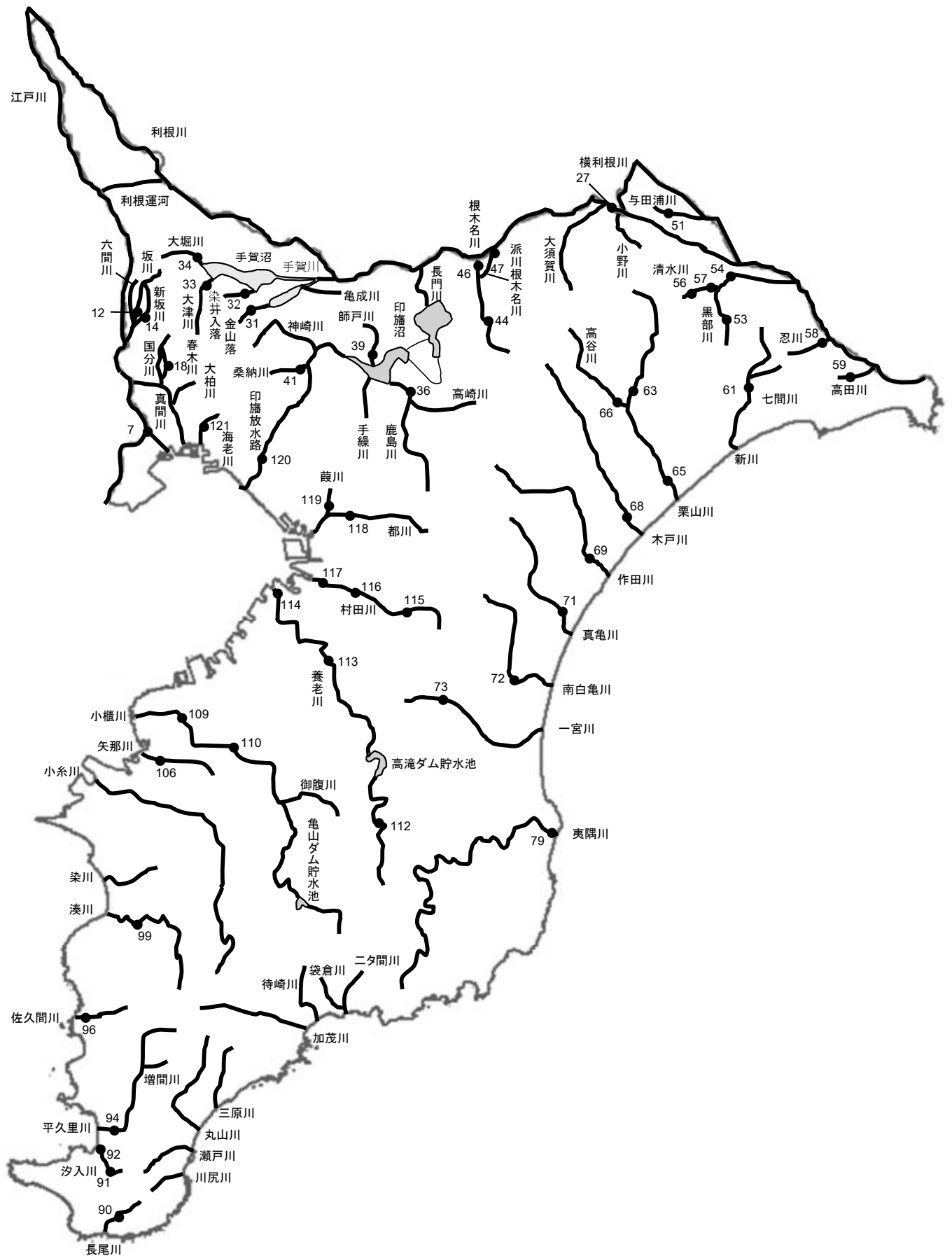


図2-2 令和6年度ダイオキシン類水質(公共用水域・水底の底質)
測定地点図(湖沼)

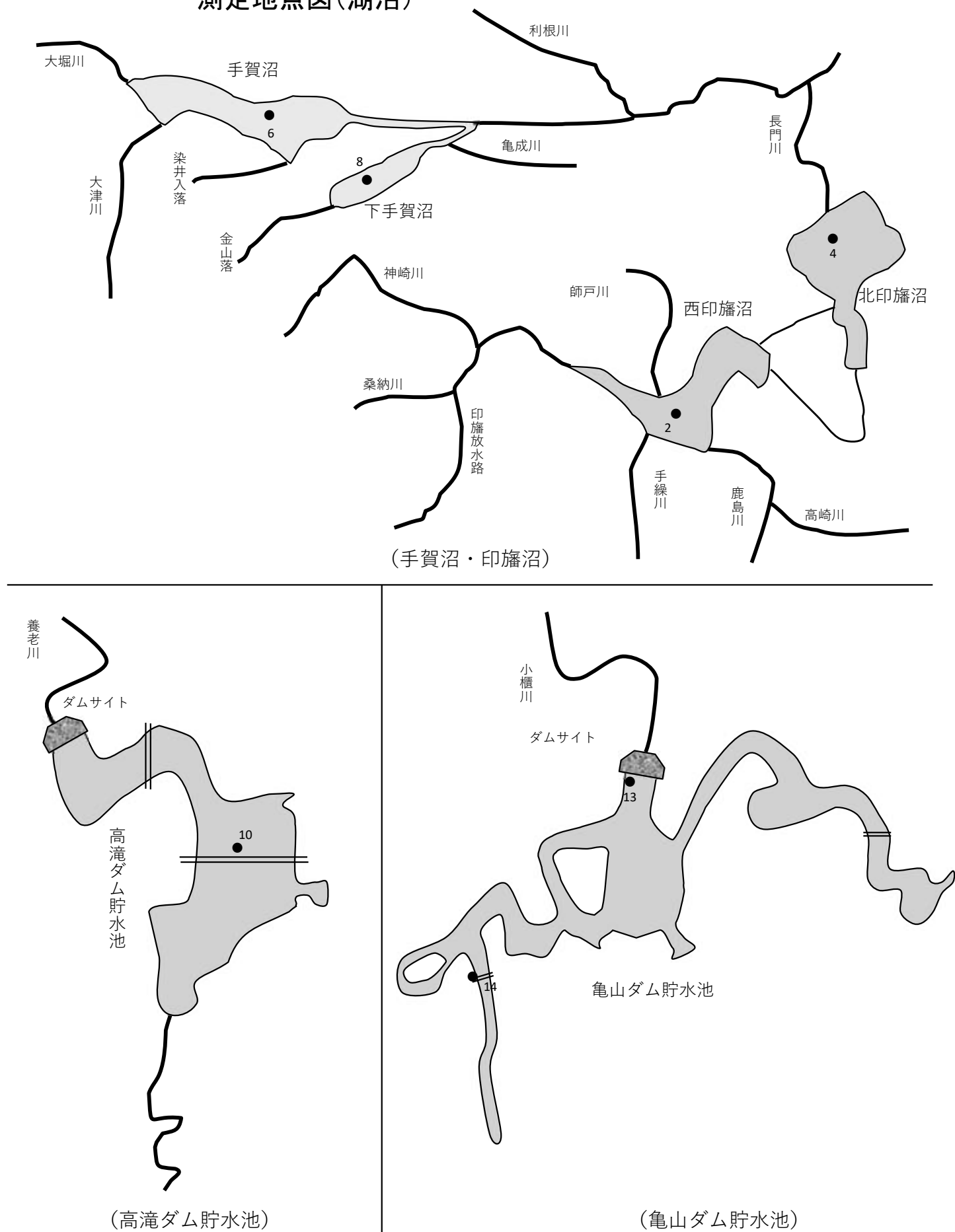
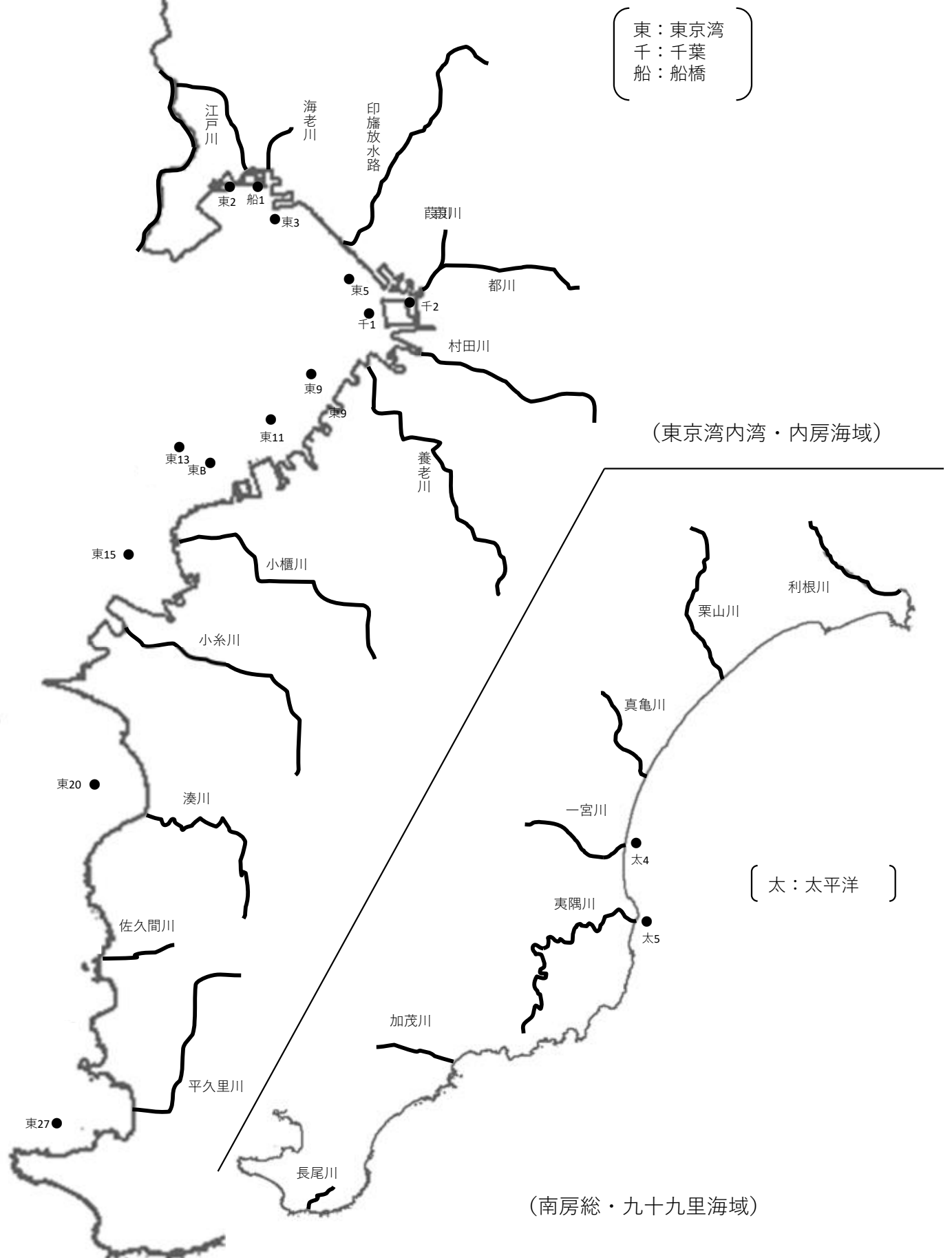


図2-3 令和6年度ダイオキシン類水質(公共用水域・水底の底質)

測定地点図(海域)



2－2 令和6年度ダイオキシン類に係る水質（地下水）測定結果について

20地点における測定結果は0.011～0.062pg-TEQ/Lであり、全地点において環境基準（1pg-TEQ/L以下）を達成しました（表3）。

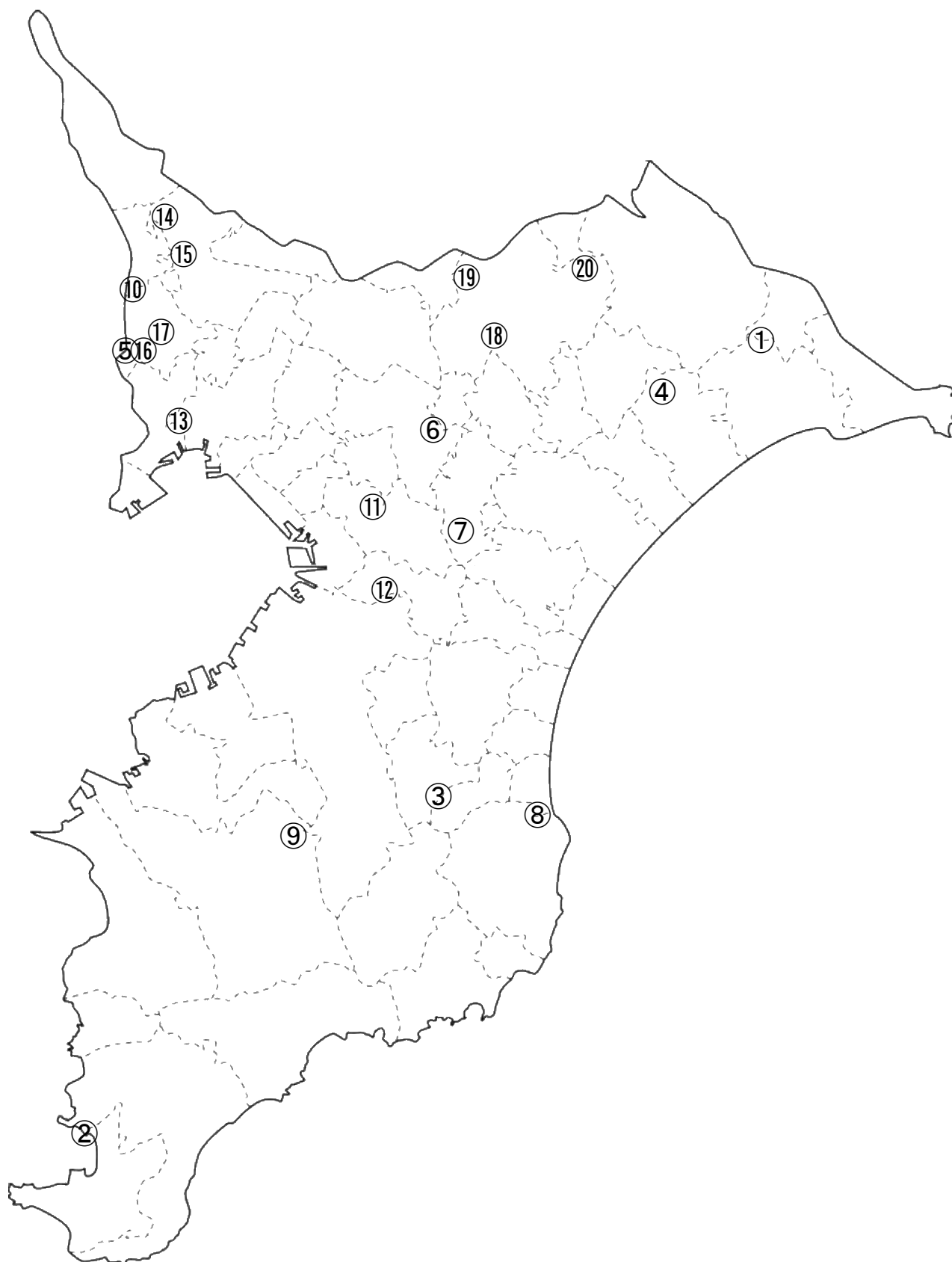
なお、全地点の平均値は0.047pg-TEQ/Lであり、常時監視を開始した平成12年度以降、環境基準値を超過した地点はありません。

表3 令和6年度ダイオキシン類に係る水質（地下水）測定結果

単位:pg-TEQ/L(環境基準:1pg-TEQ/L以下)

地点No.	測定地点	測定結果	実施機関
1	東庄町神田	0.062	千葉県
2	館山市船形	0.062	
3	長南町小生田	0.062	
4	匝瑳市飯高	0.062	
5	松戸市松戸	0.062	
6	佐倉市八木	0.062	
7	八街市砂	0.062	
8	一宮町綱田	0.062	
9	君津市吉野	0.062	
10	流山市南流山3丁目	0.062	
11	千葉市若葉区千城台北1丁目	0.062	千葉市
12	千葉市緑区誉田町1丁目	0.062	
13	船橋市印内1丁目	0.030	船橋市
14	柏市大青田	0.011	柏市
15	柏市高田	0.011	
16	松戸市松戸	0.050	松戸市
17	松戸市千駄堀	0.046	
18	成田市下金山	0.012	成田市
19	成田市北羽鳥	0.012	
20	成田市柴田	0.017	
全地点平均値		0.047	

図3 令和6年度ダイオキシン類水質（地下水）調査地点図



3 令和6年度ダイオキシン類に係る土壌測定結果について

33地点のうち24地点は、一般環境把握を目的とした調査として測定を行い、その結果は0.011～6.5pg-TEQ/g（平均値：1.3pg-TEQ/g）でした。

その他の9地点は、発生源周辺の状況把握を目的とした調査として測定を行い、その結果は0.37～8.0pg-TEQ/g（平均値：2.7pg-TEQ/g）であり、全地点において、環境基準（1,000pg-TEQ/g以下）を達成しました（表4）。

これら33地点における測定結果は0.011～8.0pg-TEQ/g（全地点平均値：1.7pg-TEQ/g）であり、常時監視を開始した平成12年度以降、環境基準値を超過した地点はありません。

表 4 令和 6 年度ダイオキシン類に係る土壌測定結果

(1) 一般環境把握調査

単位:pg-TEQ/g(環境基準:1,000pg-TEQ/g以下)

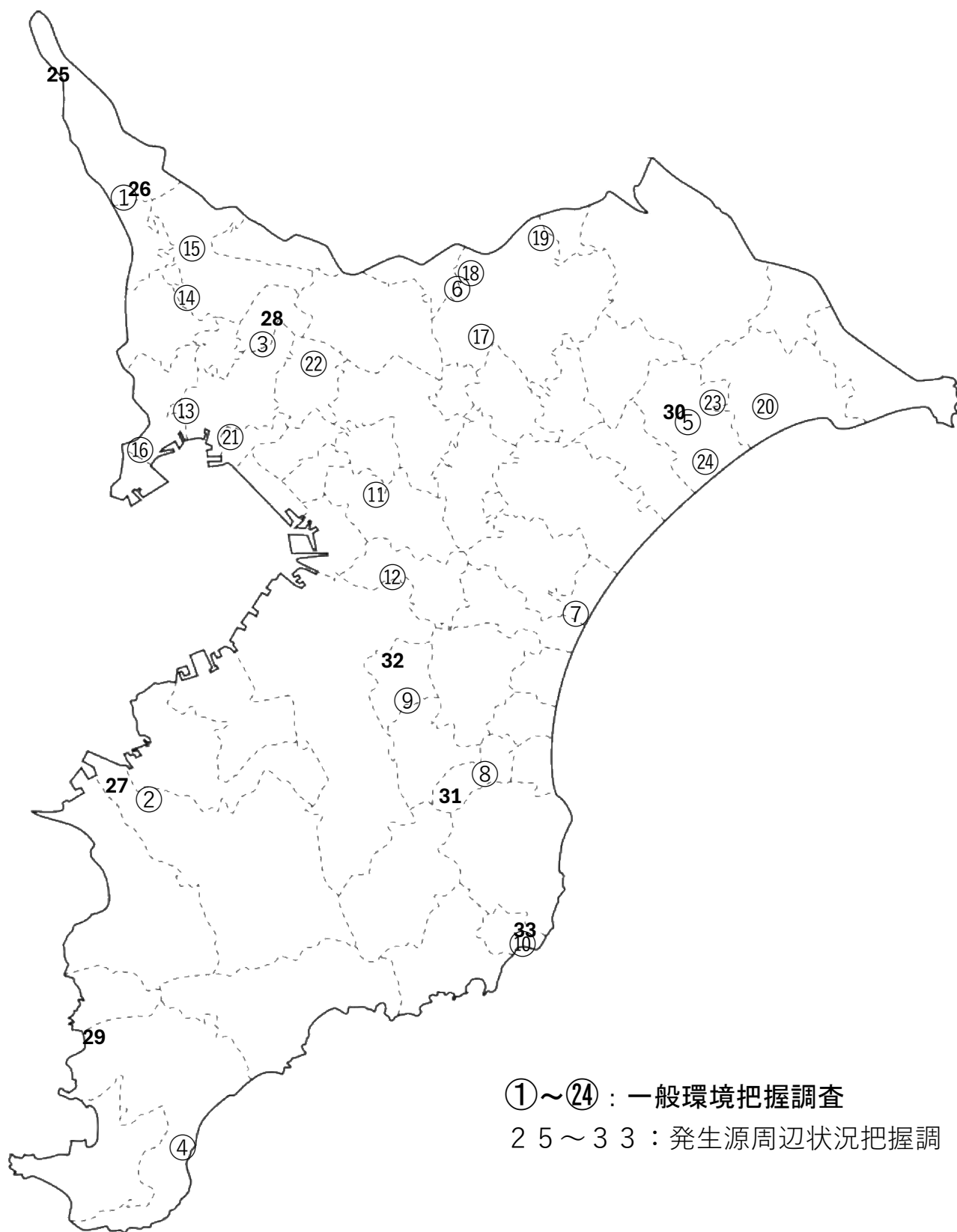
地点No.	測定地点	測定結果	実施機関
1	野田市みずき公園	3.7	千葉県
2	君津市北子安公園	2.2	
3	白井市堀込第二児童公園	1.5	
4	南房総市立千倉小学校	0.011	
5	匝瑳市天神山公園	0.18	
6	栄町竜角寺台町有地	0.58	
7	九十九里町不動堂町有地	1.2	
8	睦沢町立睦沢こども園	0.28	
9	長柄町公民館	0.11	
10	御宿町立御宿小学校	1.9	
11	千葉市立千城台わかば小学校	0.14	千葉市
12	千葉市立誉田小学校	0.13	船橋市
13	船橋市立葛飾中学校	4.2	
14	柏市立増尾西小学校	0.080	柏市
15	柏市立第五中学校	0.11	
16	市川市南行徳公園	6.5	市川市
17	成田市宮谷津街区公園	0.16	成田市
18	成田市豊住公民館	0.20	
19	成田市つつじが丘団地第二公園	1.7	
20	旭市中央児童公園	1.2	旭市
21	習志野市谷津奏の杜公園	0.93	習志野市
22	旧八千代市立米本小学校	0.22	八千代市
23	匝瑳市椿海公園	3.3	匝瑳市
24	匝瑳市のさかふれあいスポーツランド	0.98	
平均値		1.3	

(2) 発生源周辺状況把握調査

単位:pg-TEQ/g(環境基準:1,000pg-TEQ/g以下)

地点No.	測定地点	測定結果	実施機関
25	野田市なみき四丁目公園	4.3	千葉県
26	野田市中地第二児童遊園	2.1	
27	君津市君津緩衝緑地	8.0	
28	白井市白井チビッコ広場	0.37	
29	南房総市富山ふれあいスポーツセンター	4.4	
30	旧匝瑳市立匝瑳小学校跡地	2.4	
31	睦沢町妙楽寺区民センター	0.74	
32	長柄町追分公民館	1.7	
33	御宿町B&G海洋センター(野球場)	0.63	
平均値		2.7	
全地点平均値		1.7	

図4 令和6年度ダイオキシン類土壌調査地点図



用語解説等

1 ダイオキシン類とは

ポリ塩化ジベンゾパラジオキシン（PCDD）とポリ塩化ジベンゾフラン（PCDF）、コプラナーPCBを加えた約220種類の有機塩素化合物を総称して、ダイオキシン類といいます。

(1) 主な発生源

廃棄物の焼却等の過程で非意図的に生成されます。

(2) 健康への影響

分解しにくい性質を持つことから、生物の体内に蓄積しやすく、発ガン性、催奇形性、免疫機能の低下などの毒性を有するといわれています。

2 pg（ピコグラム）とは

1兆分の1グラムを表す単位です。

例えば、1 pg-TEQ/m³は、大気1立方メートルあたり毒性等量に換算して1兆分の1グラムのダイオキシン類が含まれていることを表しています。

3 TEQ（毒性等量）とは

Toxicity Equivalency Quantity の略。

ダイオキシン類は、各異性体によって毒性が異なるため、最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの毒性に換算して表したものです。

4 ダイオキシン類に係る環境基準について

ダイオキシン類対策特別措置法第7条の規定に基づき、ダイオキシン類による大気の汚染、水質の汚濁（水底の底質の汚染を含む。）及び土壌の汚染に係る環境上の条件において、人の健康を保護する上で維持されることが望ましい基準として環境基準が定められています。

媒 体	基 準 値
大 気	0.6pg-TEQ/m ³ 以下
水質（水底の底質を除く。）	1pg-TEQ/L 以下
水底の底質	150pg-TEQ/g 以下
土 壌	1,000pg-TEQ/g 以下

＊大気及び水質（水底の底質を除く。）の基準値は、年間平均値とする。

5 ダイオキシン類対策特別措置法に基づく常時監視結果の公表

本調査は、平成12年度からダイオキシン類対策特別措置法に基づき実施しています。

ダイオキシン類対策特別措置法では、知事が県の区域におけるダイオキシン類による汚染の状況を常時監視し、結果を公表するとされていますが、同法施行令で定める市については、市長が当該事務を行うとされています。

今回の公表は、県、国土交通省及び県内自治体が測定したものを取りまとめ、県全体の状況として公表するものです。